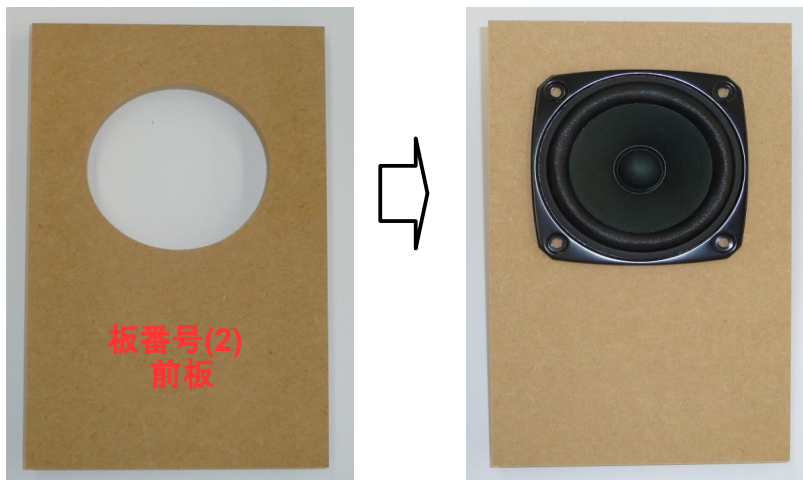


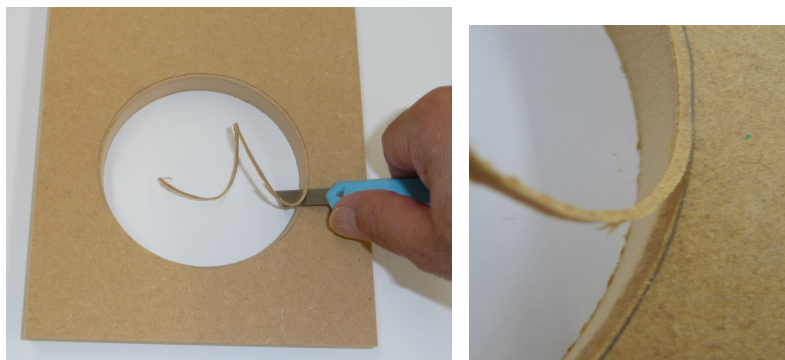
組立説明書の補足

ステレオ誌2015年8月号付録のスピーカーユニット「P1000」 およびFOSTEX「P1000K」を使用されるときは・・・

- 板番号(2)「前板」のスピーカーユニット取付け穴径は93mmですが若干のテーパがついています(表面と裏面で寸法が異なります)。スピーカーユニットをハメ込んで、スキマなくピッタリ取り付くほうを「前面」にして組立ててください。



- 表・裏を間違えて組立てた時や、どうしてもピッタリ取り付かないときは「カッターナイフ」や「半丸ヤスリ」で面取りをしてください。写真はカッターナイフを使用した例ですが、約2mmくらい外側にコンパスで線を引いて45度くらいの角度で切ってゆきます。



「FE103En」や「FF105WK」などのユニットを使用されるときは上記の作業は必要ありません。